

関係者各位

## 2019 JOC ジュニアオリンピックカップ岐阜県代表選手選考について

岐阜県スキー連盟 競技本部アルペン強化委員会

3月27日～31日に長野県志賀高原で開催される標記大会の岐阜県代表選手につきましては、下記の要領で選考いたします。

### 1 出場枠

【都道府県枠】 各都道府県のK1、K2の登録人数で算出され、今大会の岐阜県の枠は下記のとおりです。

K1 (小学校5, 6年生) 男子5名 女子3名

K2 (中学校1～3年生) 男子2名 女子1名

【個人出場枠】 下記の大会において、要件を満たした選手に対して、参加資格が与えられます。

K1 ・2018 ジュニアオリンピックカップにおいて10位以内に入賞した競技者。

・当該シーズンのナショナルチームU16選手。

K2 ・全中10位・IH20位・霰石SG3位以内に入った選手は個人資格として出場できる。

・当該シーズンのナショナルチームU16選手。

・2018 ジュニアオリンピックカップK1において各種目3位以内入賞者(中学1年生対象)。

### 2 選考レース

(1) 「TOKO CUP 第9回岐阜県ユーススキー選手権大会」を選考レースとする。(2/22～2/24, モンデウス)

(2) 種目は、K1、K2ともGS、SLの2種目を行い、その結果で選考する。

(3) 小学5、6年はK1に中学1、2、3年および高校1年早生まれはK2に出場できる。

### 3 選考対象となる選手

(1) SAJ 競技登録者を完了している選手であること。

(2) 上記選考レースに2種目エントリーしている選手。

(3) 上記1の個人出場資格を有する選手は、県枠の選考対象とならず、個人資格で本大会に出場できる。

### 4 選考方法

#### 【K1】

1) 男子は、各種目で県内1位・2位の選手に出場資格を与える。(最小2名、最大4名を決定する)

女子は、各種目で県内1位の選手に出場資格を与える。(最小1名、最大2名を決定する)

2) 上記以降の選手の選考は、GS・SLの合計タイムの上位者から出場資格を与える。

3) 同タイムの場合は下記の順で選考する。

(1) GS・SLのレースポイントが良いほうを採用し、レースポイントが小さいほうに出場資格を与える。

(2) レースポイントが同ポイントの場合、4本のうちレース全体のトップとのタイム差が最も少ないものを採用し、タイム差が少ないほうに出場資格を与える。

#### 【K2】

1) 男子はGS、SL種目で有資格者を除く県内1位の選手に出場資格を与える。(最小1名、最大2名)

2) 上記以降の選手の選考は、GS・SLの合計タイムの上位者から出場資格を与える。

3) 女子はGS・SLの合計タイムの1位に出場資格を与える。

4) 同タイムの場合は下記の順で選考する。

(1) GS・SLのレースポイントが良いほうを採用し、レースポイントが小さいほうに出場資格を与える。

(2) レースポイントが同ポイントの場合、4本のうちレース全体のトップとのタイム差が最も少ないものを採用し、タイム差が少ないほうに出場資格を与える。

## 5 その他

- (1) 予選会終了後、選考された選手に出場確認を行います。
- (2) 選考された選手の中で辞退者が出た場合、繰り上げて選考を行います。
- (3) 選考レースによって岐阜県代表として選考された選手は、ジュニアオリンピックの2種目にエントリーします。
- (4) ジュニアオリンピックに出場のある意思がある選手は、選考レースの2種目にエントリーしてください。  
1種目のみのエントリーは、選考の対象外となります。
- (5) 本大会のスタートランキングについて
  - K1 権利を得た選手のなかで、各種目の結果が反映されます。
  - K2 SAJポイントが採用され、ドローにて決定されます。